

# 心の栄養剤N o 89

2008年春、私は、子宮頸癌になり入院していました。2日後に迫った手術・・・怖くて怖くて、震えと涙が止まらなくなりました。目の前の恐怖からただ逃れたくて、病院から逃げ出すことばかり考えていました。2日間、ずっと泣き続け、そして臨んだ6時間に及ぶ手術。手術は成功しました。術後・・・

「酸素マスクなしで呼吸ができています」

「ひとりで歩けた」

「トイレにも行けた」

当たり前のようにやっていたことは、実は、当たり前ではなかった。こうして毎日普通に朝を迎えられることも、奇跡の連続なのだと、その時気づきました。退院後は、心穏やかに時が流れ、すべてが順調にいているように感じていました。

けれども、2010年夏、恐れていたことが起こりました。癌が肺に転移したのです。

「正直申し上げますね。この状態で助かった人を、今まで私は見たことが無いんです」

この主治医の言葉に、目の前が真っ暗になりました。でも、下の子はまだ小学校に入学したばかり。上の子だって、大人ぶってはいますが、まだまだ親に甘えたい年ごろです。私は死ぬわけにはいかないのです。せめて下の子が小学校を卒業するまでは・・・。

私は負けない。絶対癌に打ち勝ってみせる。そんな想いとは裏腹に、私をあざ笑うかのように、癌細胞は、一つ、また一つと増えていきました。

今後の方針について相談するために、再び病院を訪れたときのこと・・・

「これから先、お子さんの世話をどなたにしてみらうか、まだ体が動くうちに、早めに家族で話し合っておいた方がいいですよ」

主治医の声が、遠くで響きました。今はまだ特別な症状は出ていなくても、やがて体が動かなくなって、子供の相手を出来なくなる日が来る・・・。

笑顔が取り柄だった私が、この日から笑えなくなりました。

自営業の家庭に育った私は、両親から「人様のお役に立ちなさい」と言われ続け、人前でいつも上機嫌でいるように、骨の髄まで叩き込まれていました。それなのに、笑えなくなってしまったのです。これは、私にとっては、生きていく価値がないに等しいことです。

その時です。友人が・・・

「私は、ひとみちゃんが笑顔じゃなくても、どんなに不機嫌でも生きていてくれるだけで嬉しい」

家族のほかにそこまで私を受け入れてくれる人がいるなんて、なんて幸せなんでしょう！笑顔でいられなくなった私は、もう誰の役にも立てないと思っていたけれど、もしかしたら、私が生きていてだけで、誰かの希望や勇気になっているのかもしれない。

そう思えた瞬間・・・

「たとえこのまま癌が治らなくても、本当に幸せな人生だなあ～」

って、そんな気持ちが自然にわきあがってきました。  
そりゃあ癌が治れば本当に幸せです。でも、たとえ治らなくても、生きて  
るだけで誰かの希望や勇気になれる人生って、すごく幸せだと感じたのです。  
思えば、病気になって私はいろんなことに気づきました。  
泣きたくなる自分、「助けて」と弱音を吐きたくなる自分、誰かのせいにして  
逃げたくなる自分。そういう弱さを封印して、いつもプラス発想で明るく元気  
な自分を演じ、必死で頑張ってきたんだなって。そんな自分に気づき  
「よく頑張ってきたね」って、自分を抱きしめました。  
幸せに条件はいらなかった。

「病気だって幸せ。治っても、治らなくても、幸せ  
ということは、私の人生は、幸せにしかねないんだなあ～」

そう思ったら、恋をしているときみたいに、いつも見慣れているはずの景色が  
輝き始めました。

すると、次の検査で、癌が消えていたのです。

人生って、不思議ですね。癌に対して戦闘モードだったときには、癌細胞が  
増えていったのに、癌であっても幸せを感じていたら、癌は消えてしまいま  
した。

いま振り返ると、癌は、天がくれた最高の贈り物だったのではないかと思える  
のです。私は、病気になったおかげで、命と向き合うことができ、かけがえの  
ないものを得ました。うまく表現できませんが、ひとことで言えば・・・  
「命の尊さ」というにとになるでしょあうか。

「白駒 妃登美」 著より

いかがでしたか？

「奇跡話」のように感じられる方も多いかもしれませんが、うちの店（キート）  
でも同じようなお客様の話は少なくありません！

人間は60兆個もの小さな小さな細胞の集合体です。もちろん癌細胞も自分の  
身体です。

その細胞一個一個のリーダー・キャプテンは、その人その人の考え方(脳)であると  
言えます！

12月は恒例行事T A Oバス旅行があります！しっかり感動して細胞一個一個  
を輝かせましょう！！

多くのお客様と接していて想う事に、時々突然お客様の顔が  
キラキラ輝いて見える事があります！

そう感じたあと、決まって皆様みるみる元気になっていかれ  
ます！

「治ったから輝いたのか～輝いたから治ったのか～」  
いまだに謎です！

